

平成22年度「長岡市地域コミュニティ事業補助金」申込団体

受付 No.	申請団体名 (所在地)	事業名及び事業実施目的	事業実施期間	事業予算 (円)	補助金予定額 (円)
1	赤坂山奉賛会 会長 住川 嘉一 会員数 22人 (寺泊上田町7676)	事業名 「里山(赤坂山)再生事業」 事業実施の目的 寺泊赤坂山城跡周辺の山道の保 全や植物等の保護を行い、多くの 人に歩いてもらい里山の自然や景 観を楽しんでもらいたい思いと城跡 の歴史の紹介や色々な企画を行い 地域の活性化を図る。	5月～3月	329,000	263,000

平成22年度 長岡市地域コミュニティ事業補助金申込書

1. 申込団体の概要および申込事業の計画等【公開対象】

ふりがな	あかさかやまほうさんかい		
団体名	赤坂山奉賛会		
代表者氏名	(肩書: 会長) 住川 嘉一		
設立年月日	昭和・平成 21年 9月 1日	構成員数	22人
設立目的	里山(赤坂山)の再生 寺泊赤坂山城跡周辺の山道の保全、城跡地の保全や植物等の保護を行い多くの人に歩いてもらい里山の自然や景観を楽しんでもらいたい。		
これまでの活動実績	<ul style="list-style-type: none"> 平成21年 9月 赤坂山山道、城跡の整備 平成21年10月 赤坂山山道、城跡の整備 狼煙上げ 城跡地の歴史の勉強。 平成22年 3月 赤坂山山道、城跡の整備 周遊ルートの下見 		
添付資料	事業計画	別添「第3号様式 事業計画書」のとおり	
	収支予算等	別添「第4号様式 事業の収支予算書」のとおり	
	その他、団体をPRするパンフレット等	有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無 (どちらかに○印)	

2. 申込団体の連絡先等【公開、非公開を選択※】

事務所所在地	長岡市寺泊上田町7676	<input checked="" type="radio"/> 公開 ・ <input type="radio"/> 非公開	
電話・FAX番号等	電話 0258-75-4549 FAX 0258-75-4549 Eメールアドレス	<input checked="" type="radio"/> 公開 ・ <input type="radio"/> 非公開	
担当者連絡先	氏名	住川 嘉一	
	住所	長岡市寺泊上田町7676	
	電話・FAX番号等	電話 0258-75-4549 FAX 0258-75-4549 Eメールアドレス	
添付資料	名簿またはこれに類するもの	別添のとおり	<input checked="" type="radio"/> 公開 ・ <input type="radio"/> 非公開
	規約またはこれに類するもの	別添のとおり	<input checked="" type="radio"/> 公開 ・ <input type="radio"/> 非公開

※ 個人情報保護の観点から、広く公開してもよいものなら“公開”に、そうでないものは“非公開”に○印を付けてください。

※ 2の添付資料(名簿類・規約類)については、交付審査の際の資料として審査関係者に提示する必要があります。



事業計画書

<p>事業名</p>	<p>里山（赤坂山）再生事業</p>
<p>事業実施の目的</p>	<p>寺泊赤坂山城跡周辺の山道の保全、城跡地の保全や植物等の保護を行い、多くの人に歩いてもらい里山の自然や景観を楽しんでもらいたい思いと城跡の歴史の紹介や色々な企画を行い地域の活性化を図る。</p>
<p>事業内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・赤坂山山道の草刈、雑木の伐採、山道の保全。 ・十二神社、寺泊小学校を起点に赤坂山周遊ルートを開く。山道の設定、山道の伐採。 ・赤坂山城跡地の草刈、雑木の伐採と看板の設置と保全。(歴史、山野草など寺泊小学校の生徒や保護者に参加を呼びかける。)ルートマップの作成。 ・秋の狼煙上げ
<p>事業実施までのスケジュール</p>	<p>5月 周遊ルートの整備。 7月 山道の整備、看板の作成、設置。 ルートマップの作成 9月 山道、城跡地の草刈。狼煙上げの準備 10月 狼煙上げ。 3月 総会</p>
<p>地域活性化の波及性</p>	<p>周遊ルートを開き、地域の人や小学校の子供たちなど、より多くの人に歩いてもらい赤坂山の自然、景観、歴史を楽しんでもらうことで地域の愛着、自然への興味が高められる。</p>

※ 事業の内容は、詳細に記載してください。(別紙も可)

事業の収支予算書

収入の部

(単位:円)

項目		予算額	内 訳
地域コミュニティ事業補助金(F)		263,000	
自己資金	会費	22,000	1,000円×22人
	臨時会費	44,000	2,000円×22人
特定財源	寄附金		
	参加費		
	その他収入金		
	小 計(D)	0	
その他			
合 計		329,000	

支出の部

(単位:円)

項目		予算額	内 訳
補助対象経費	委託料	150,000	案内板作成(50,000×3)
	委託料	30,000	ルート案内 矢印作成
	消耗品	50,000	山道補修(材木、ロープ、砂利)
	使用料	60,000	山道補修重機
	使用料	9,000	会館使用費1,500×6回
	ボランティア保険料	15,000	500円×15人×2回
	消耗品	5,000	用紙代、インク代
	講師謝礼	10,000	
	小 計(C)	329,000	
補助対象外経費			
	小 計(B)	0	
合 計(A)		329,000	

地域コミュニティ
事業補助金申込額

下記(F)の額を記入

2

6

3

0

0

0

円

【地域コミュニティ事業補助金申込額算出の基礎】

支出の部合計(A)

329,000円

-

補助対象外経費(B)

0円

=

補助対象経費(C)

329,000円

事業を実施することによって得られる収入のうち、
補助対象経費に充てるもの

=

特定財源(D)

0円

(C)-(D)=補助金算出対象額

329,000円

×

補助率 80%

=

補助金額(E)

263,200円



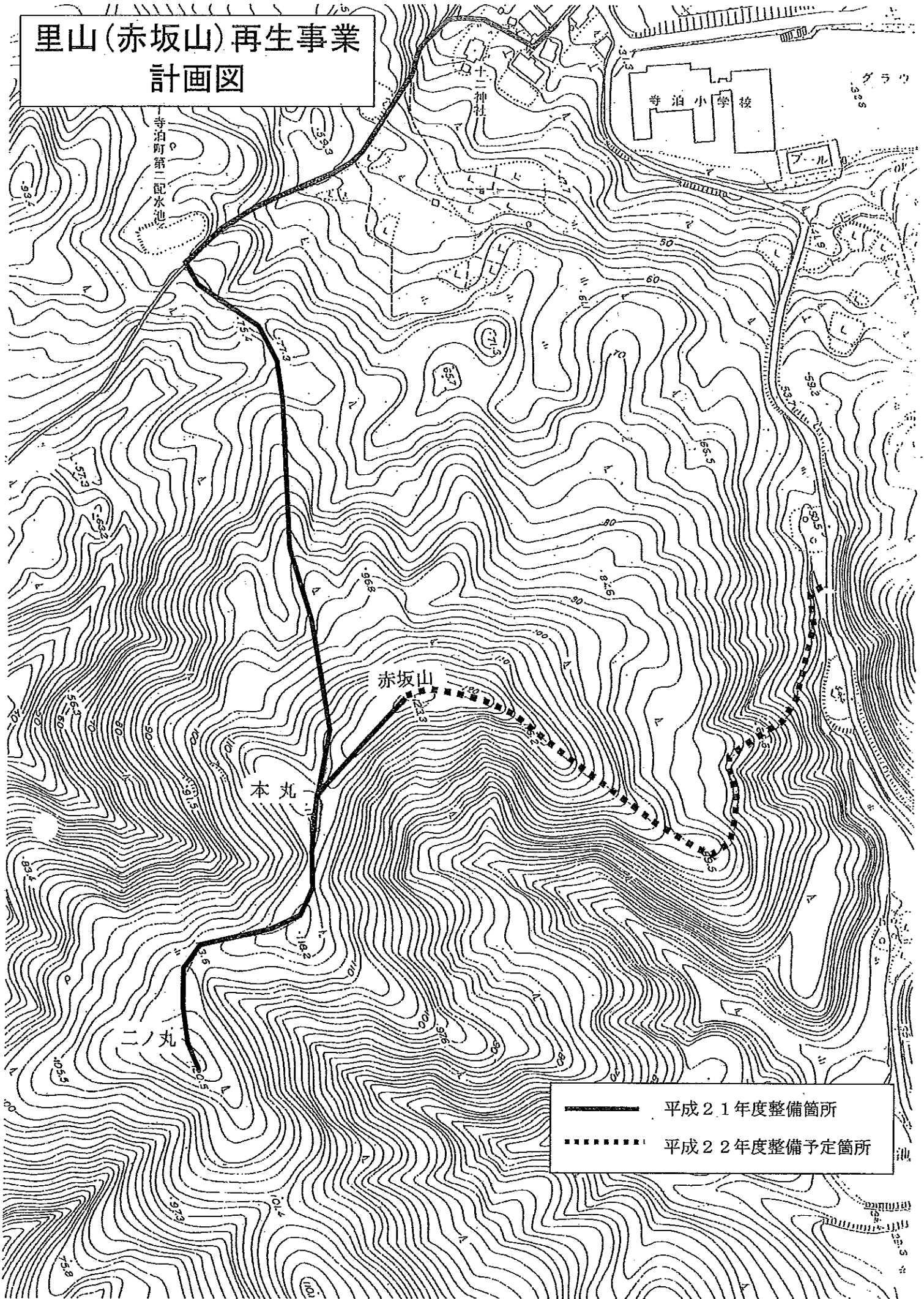
・千円未満切捨て
・上限 50万円

地域コミュニティ事業補助金(F)

263,000円

※ 項目欄が不足する場合は、同類の項目をまとめて記入し、細目は別紙に記載してご提出ください。

里山(赤坂山)再生事業 計画図



寺泊町第二配水池

十二神社

寺泊小学校

プール

赤坂山

本丸

二ノ丸

- 平成21年度整備箇所
- - - 平成22年度整備予定箇所

平成22年度「長岡市地域コミュニティ事業補助金」申込団体

受付 No.	申請団体名 (所在地)	事業名及び事業実施目的	事業実施期間	事業予算 (円)	補助金予定額 (円)
2	野積ハマボウフウ 育成会 会 長 河合 久雄 会員数 30人 (寺泊野積2327-1)	事業名 「浜の宝ハマボウフウを守って増 やそう事業」 事業実施の目的 寺泊野積地域に自生する海浜植 物、特にハマボウフウは少しずつ増 えてきたが、近年他地域からの盗 掘者が大量に持ち去るようになっ た。 地域の宝、財産でもあるハマボウフ ウが、この地区から消えてしまいか ねない実態に陥っていることから、 地域住民を中心にハマボウフウ類 の育成、保護を行う。	5月～9月	275,000	220,000

平成22年度 長岡市地域コミュニティ事業補助金申込書

1. 申込団体の概要および申込事業の計画等【公開対象】

ふりがな	のずみはまぼうふういくせいかい		
団体名	野積ハマボウフウ育成会		
代表者氏名	(肩書: 会長) 河合 久雄		
設立年月日	平成 22年 4月 25日	構成員数	30 人
設立目的	浜の宝である海浜植物、特にハマボウフウの育成、保護、巡視を行う。		
これまでの活動実績	10数年、少人数で海浜植物のパトロールや保全、育成をおこなっていた。 平成22年4月 地域の皆さんのご賛同とご協力をお願いする準備会を開く。		
添付資料	事業計画	・別添「第3号様式 事業計画書」のとおり	
	収支予算等	・別添「第4号様式 事業の収支予算書」のとおり	
	その他、団体をPRするパンフレット等	有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無 (どちらかに○印)	

2. 申込団体の連絡先等【公開、非公開を選択※】

事務所所在地	長岡市寺泊野積 2327-1	<input checked="" type="radio"/> 公開 ・ <input type="radio"/> 非公開	
電話・FAX番号等	電話 0258-75-2747 FAX	<input checked="" type="radio"/> 公開 ・ <input type="radio"/> 非公開	
	Eメールアドレス		
担当者連絡先	氏名	河合 久雄	<input checked="" type="radio"/> 公開 ・ <input type="radio"/> 非公開
	住所	長岡市寺泊野積 2327-1	
	電話・FAX番号等	電話 0258-755-2747 FAX	
	Eメールアドレス		
添付資料	名簿またはこれに類するもの	・別添のとおり	<input type="radio"/> 公開 ・ <input checked="" type="radio"/> 非公開
	規約またはこれに類するもの	・別添のとおり	<input checked="" type="radio"/> 公開 ・ <input type="radio"/> 非公開

※ 個人情報保護の観点から、広く公開してもよいものなら“公開”に、そうでないものは“非公開”に○を付けてください。

※ 2の添付資料(名簿類・規約類)については、交付審査の際の資料として審査関係者に提示する場合があります。



事業計画書

事業名	浜の宝ハマボウフウを守って増やそう事業
事業実施の目的	<p>寺泊野積地域に自生する海浜植物、特にハマボウフウは少しずつ増えてきたが、近年他地域からの盗掘者が大量に持ち去るようになった。</p> <p>地域の宝、財産でもあるハマボウフウが、この地区から消えてしまいかねない実態に陥っていることから、地域住民を中心にハマボウフウ類の育成、保護を行う。</p>
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ○地域住民に啓発パンフレットを配布。 ○講師を招き、現地説明会及び種の採取・種まき作業を行う。 ○砂防林の入口に採取禁止の看板を設置する。 ○見回りと並行して海浜の入口、数ヶ所に採取禁止の看板を立てて強く訴えていく。
事業実施までのスケジュール	<p>5月 海浜パトロール</p> <p>6月 現地学習会 看板の設置</p> <p>7月 啓発パンフレット作成及び地域説明会の開催</p> <p>8月 ハマボウフウの種の採取</p> <p>9月 ハマボウフウの種まき作業</p>
地域活性化の波及性	<p>ハマボウフウを守ることにより、野積地区をはじめ寺泊地域の人達が、浜辺から弥彦山(雪割草)までの豊かな自然を、地域の宝として、みんなで楽しめる場として、いつまでも美しく大切に残し伝えたい気持ちが深まる。</p>

※ 事業の内容は、詳細に記載してください。(別紙も可)

第4号様式

事業の収支予算書

収入の部

(単位:円)

項目		予算額	内 訳
地域コミュニティ事業補助金(F)		220,000	
自己資金	会費	30,000	1,000円×30人
	賛助会費	25,000	賛助会員 5,000円×5社
特定財源	寄附金		
	参加費		
	その他収入金		
	小計(D)		
その他			
合計		275,000	

支出の部

(単位:円)

項目		予算額	内 訳
補助対象経費	委託料	120,000	案内看板(20,000円×2)、標識(16,000円×5)
	講師謝礼	45,000	講師謝礼 3回×15,000円
	使用料	12,000	会館使用費 2,000円×6回
	消耗品	13,000	用紙、インク代
	印刷製本費	75,000	啓発パンフレット 500部×150円
	郵便料	10,000	切手代
	小計(C)	275,000	
補助対象外経費			
	小計(B)	0	
合計(A)		275,000	

地域コミュニティ
事業補助金申込額

下記(F)の額を記入

2

2

0

0

0

0

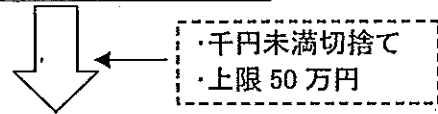
円

【地域コミュニティ事業補助金申込額算出の基礎】

$$\begin{array}{l} \text{支出の部合計(A)} \\ \boxed{275,000\text{円}} \end{array} - \begin{array}{l} \text{補助対象外経費(B)} \\ \boxed{0\text{円}} \end{array} = \begin{array}{l} \text{補助対象経費(C)} \\ \boxed{275,000\text{円}} \end{array}$$

$$\begin{array}{l} \text{事業を実施することによって得られる収入のうち、} \\ \text{補助対象経費に充てるもの} \end{array} = \begin{array}{l} \text{特定財源(D)} \\ \boxed{0\text{円}} \end{array}$$

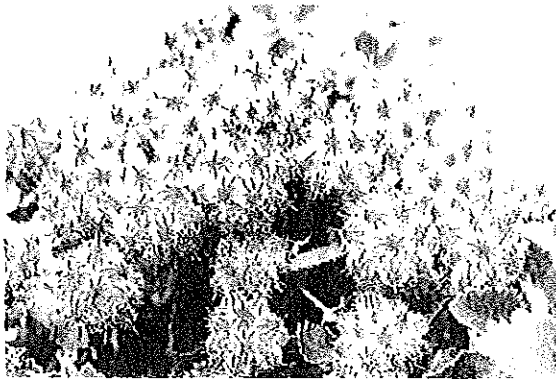
$$\begin{array}{l} \text{(C)-(D)=補助金算出対象額} \\ \boxed{275,000\text{円}} \end{array} \times \text{補助率 } 80\% = \begin{array}{l} \text{補助金額(E)} \\ \boxed{220,000\text{円}} \end{array}$$



地域コミュニティ事業補助金(F)

220,000円

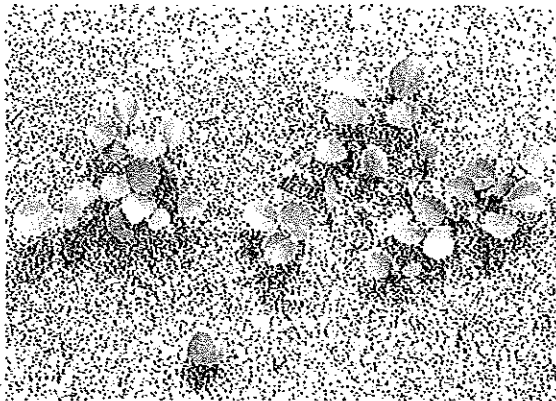
※ 項目欄が不足する場合は、同類の項目をまとめて記入し、細目は別紙に記載してご提出ください。



ハマボウフウ(果実) 【セリ科】 寺泊 '83.7.21



ハマボウフウ(果実) 柴島浦 '85.8.18



ハマボウフウ(幼苗) 寺泊 '83.7.21



ハマボウフウ 柏崎 '85.6.16



ハマボウフウ 柏崎 '85.6.16

ハマボウフウ 【セリ科】

ハマボウフウ(浜防風)はふうう「ボウフウ」と呼ばれ、刺身のつまや日本料理に使われる、なじみ深い植物である。

砂の移動の少ない、や、安定した砂浜にはえる多年草。ゴボウ状の地下部には、所所に節が見られるが、風によって砂をかぶり、うずもれるたびに新芽を出して上のび、砂浜に定着したさまを示すもので、絶え間なく続く飛砂とのたたかいがうかがわれる。

以前から、県下のどこの海岸でもハマボウフウ採取禁止の立て札がよく目につくが、自然と親しみながら採取マナーをよく守り、野草独特のかおりと味をみんなで楽しめるよう、心がけたいものである。

